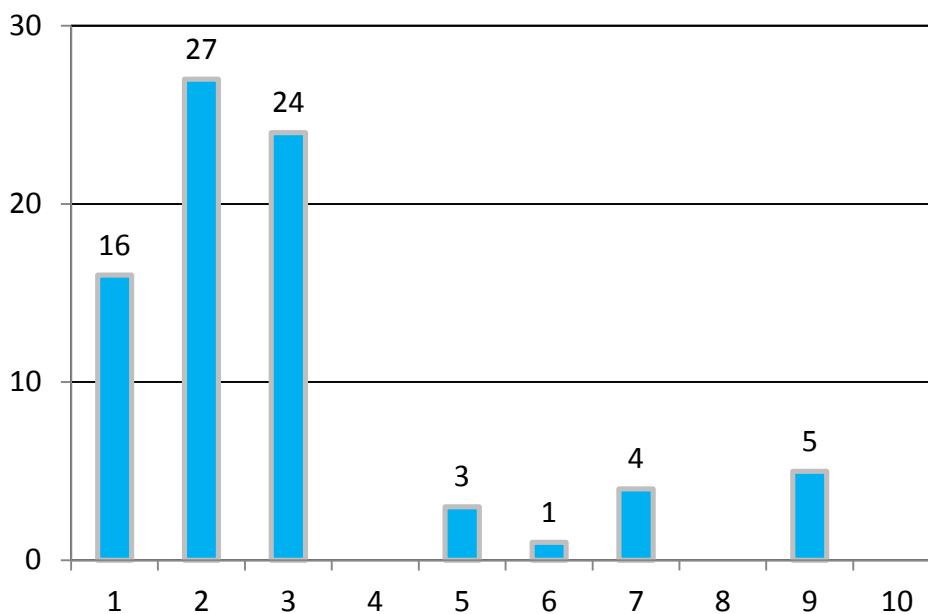


H25年度 Advanced COSA (1) クリッカーアンケート/グラフ

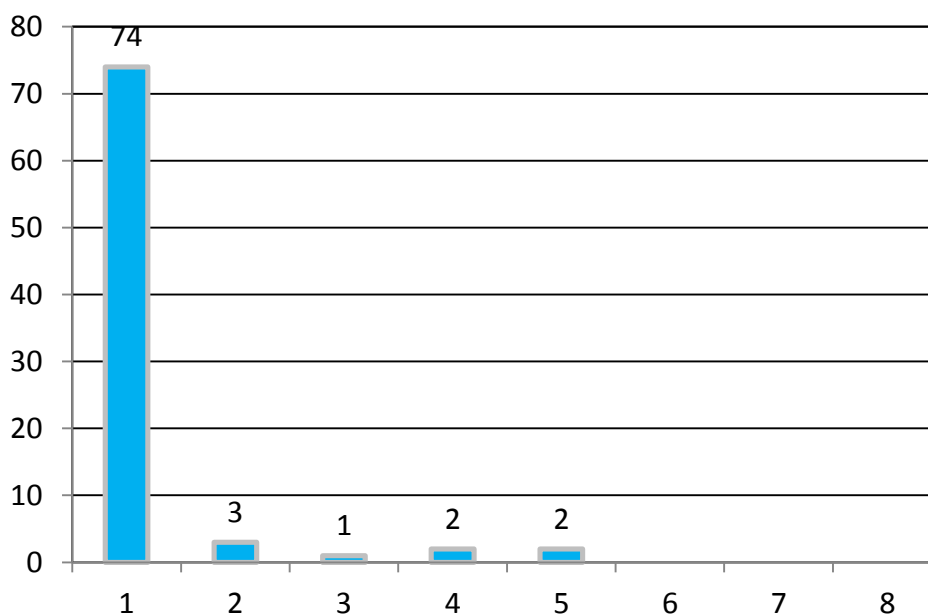
[1] あなたの所属を教えてください。

- 1.理学院/理学研究院 2.生命科学院/先端生命科学研究院 3.農学院/農学研究院 4.工学院/工学研究院
5.環境科学院/地球環境科学研究院 6.情報科学研究科 7.総合化学院 8.水産科学院/水産科学研究院
9.医学/歯学/獣医学/薬学/保健科学 10.その他



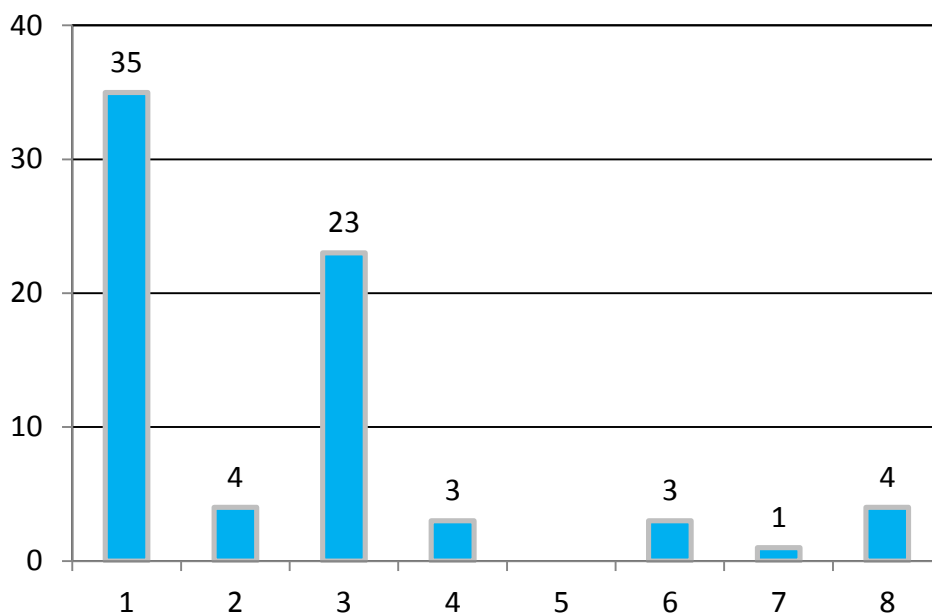
[2] あなたの学年・身分を教えてください。

- 1.MC1 2.MC2 3.DC1 4.DC2 5.DC3 6.DC4以上 7.PD 8.その他/教員など



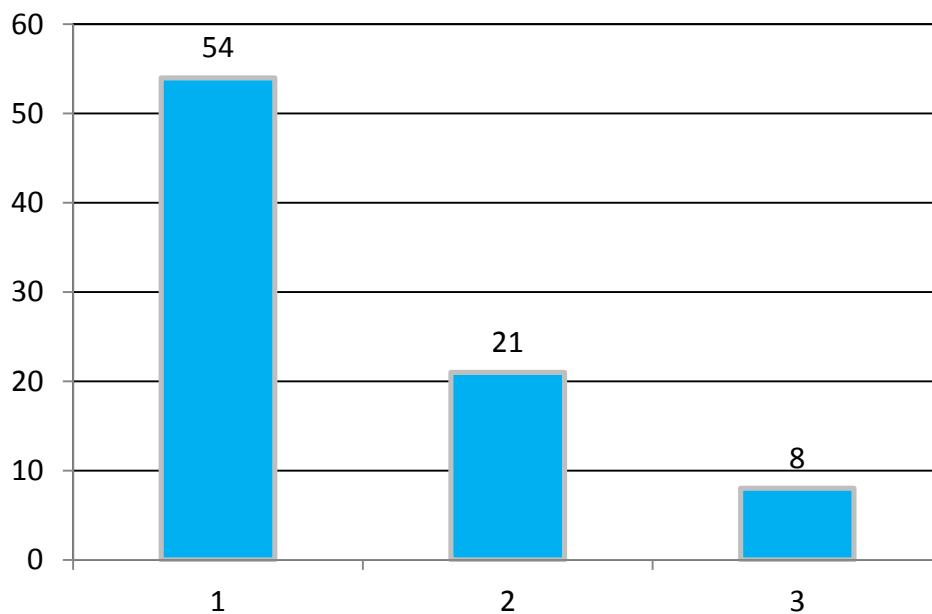
[3] あなたの出身学部を教えてください

1.理学部 2.工学部 3.農学部 4.薬学部 5.獣医学部 6.医・歯学部 7.水産学部 8.その他



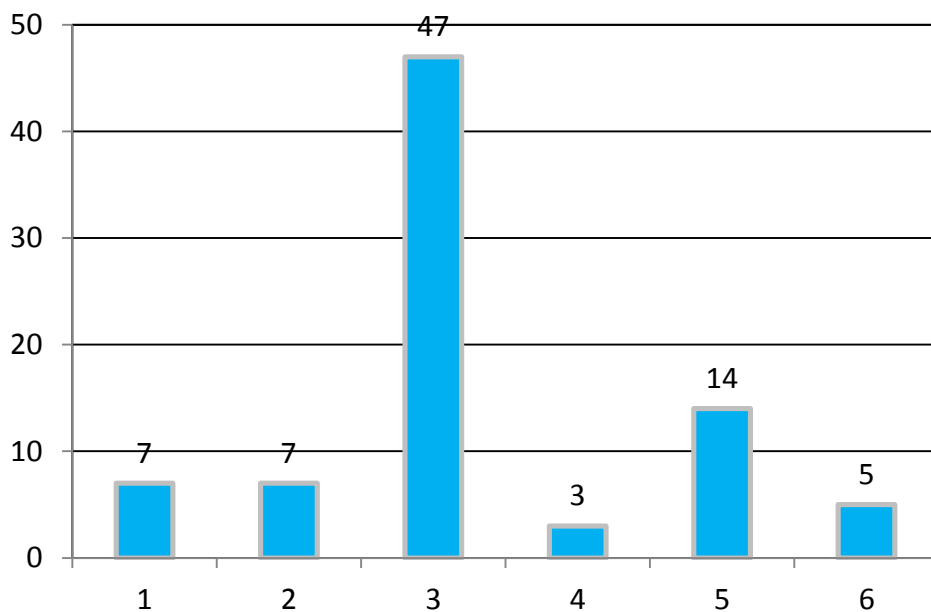
[4] 人材育成本部主催のセミナー等受講は初めてですか？

1.初めて 2.2回目 3.3回以上



[5] どのような分野への就職を希望しますか？

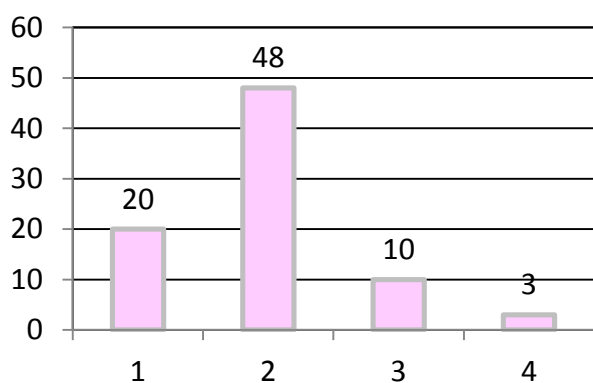
- 1.大学教員 2.国立研究所/試験所 3.企業研究開発部門 4.中学・高校教員 5.その他
6.今は考えていない



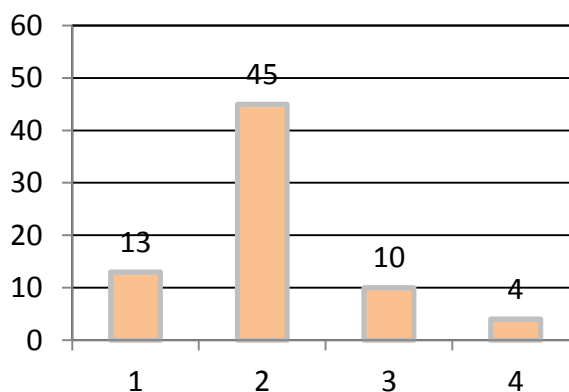
[6] どのような分野の企業に就職したいですか？

- 1.専門にマッチした企業 2.どこでも特に拘らない 3.専門とは異分野の企業 4.企業就職は考えていない

<受講前>



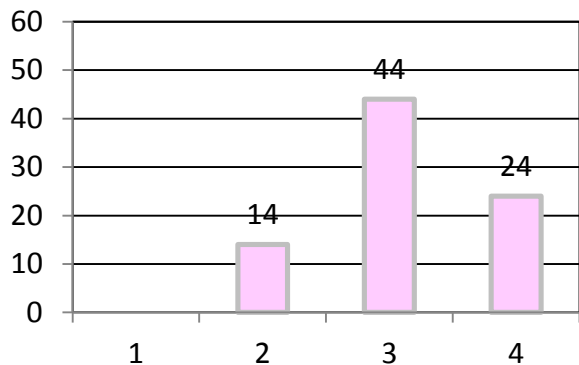
<受講後>



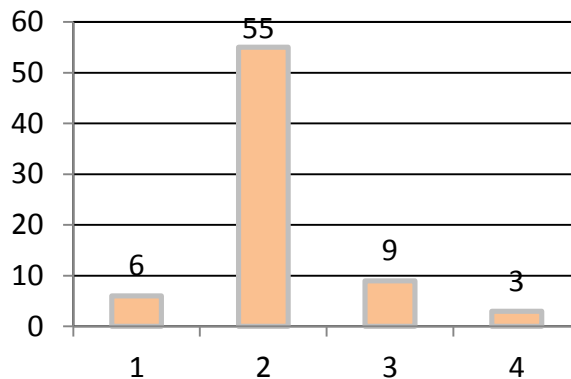
[7]企業の研究開発についてあなたはどの程度理解していますか？

1.具体的によく理解している 2.ある程度理解している 3.あまりよく理解していない 4.全く理解していない

<受講前>

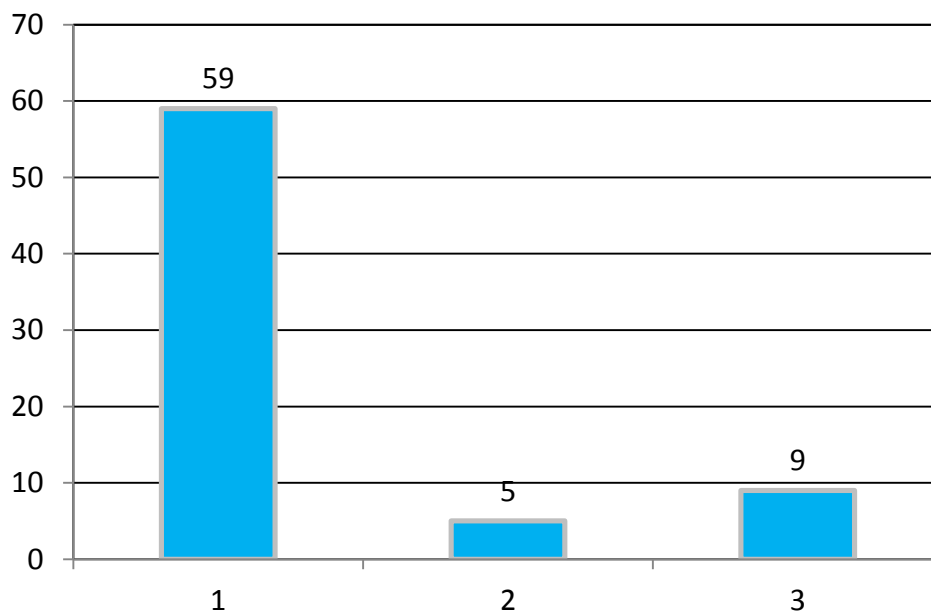


<受講後>



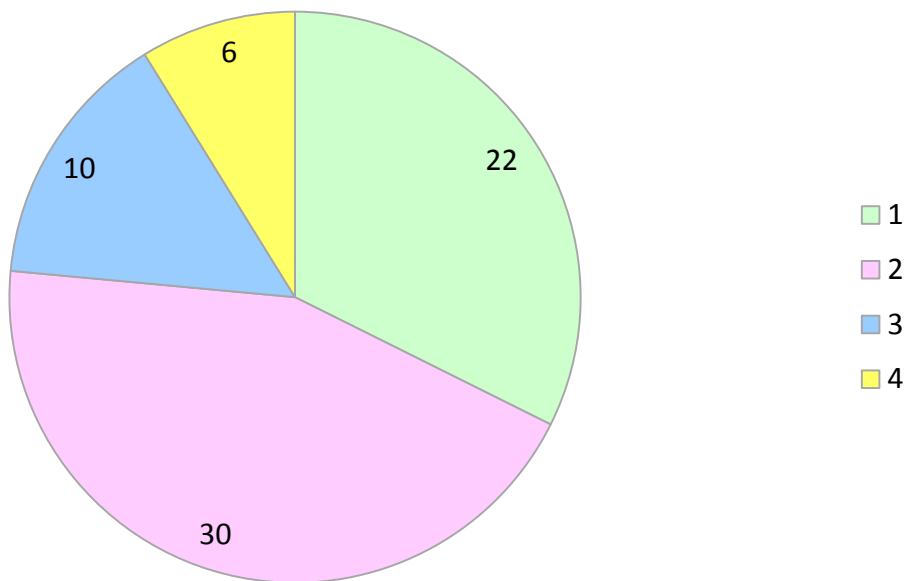
[8]今回の講義を受講して、企業研究の面白さ、特徴、実際の理解を進めることが出来ましたか？

1.はい 2.いいえ 3.わからない



[9] 企業での研究開発業務についてある程度以上理解したあなたはそこに魅力を感じましたか？

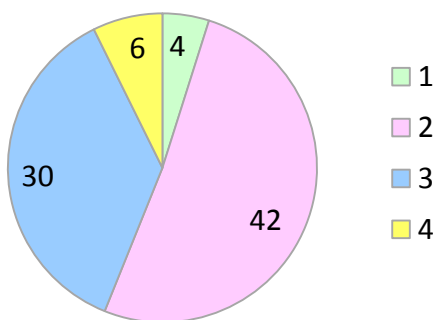
- 1.大変興味深くおもしろい 2.ある程度は興味を感じた 3.あまり興味がわかなかった
4.全く興味がわかなかった



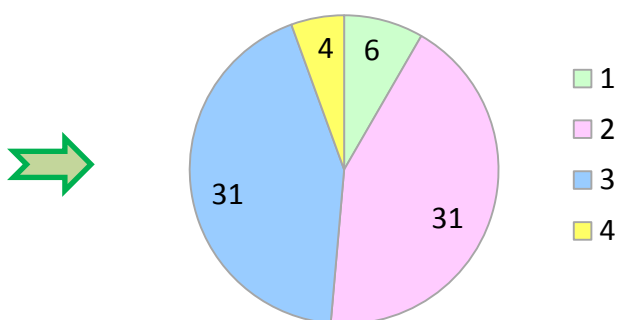
[10] 科学技術系のあなたが企業に就職した場合、どのような業務を担当したいですか？

- 1.あくまで自分の専門分野 2.科学技術分野なら何でも 3.事業やスタッフでもOK
4.科学技術系以外の業務を

<受講前>

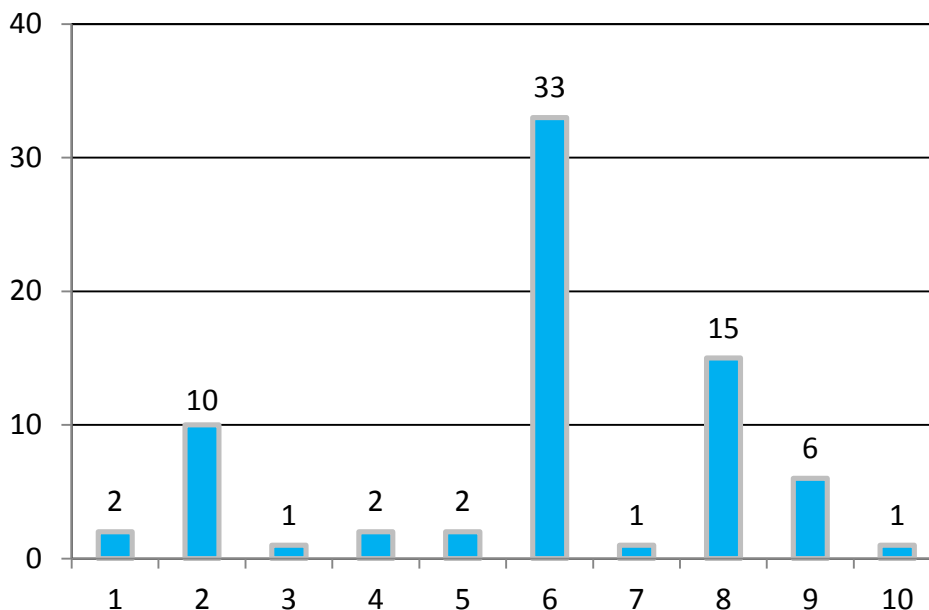


<受講後>



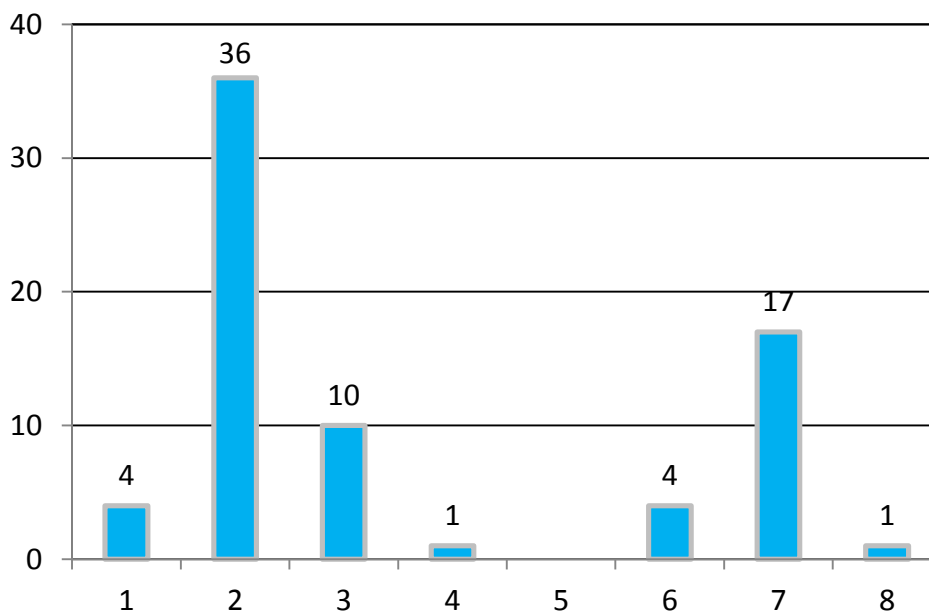
[11] A-COSA開催はどのようにして知りましたか？

- 1.教員からの情報 2.友人/知人情報 3.S-cubicのホームページ 4.S-cubicからのメール
5.掲示板ポスター/ちらし 6.シラバス 7.食堂の三角/蒲鉾POP 8.大学院入学式ガイダンス
9.他の講義での紹介 10.その他



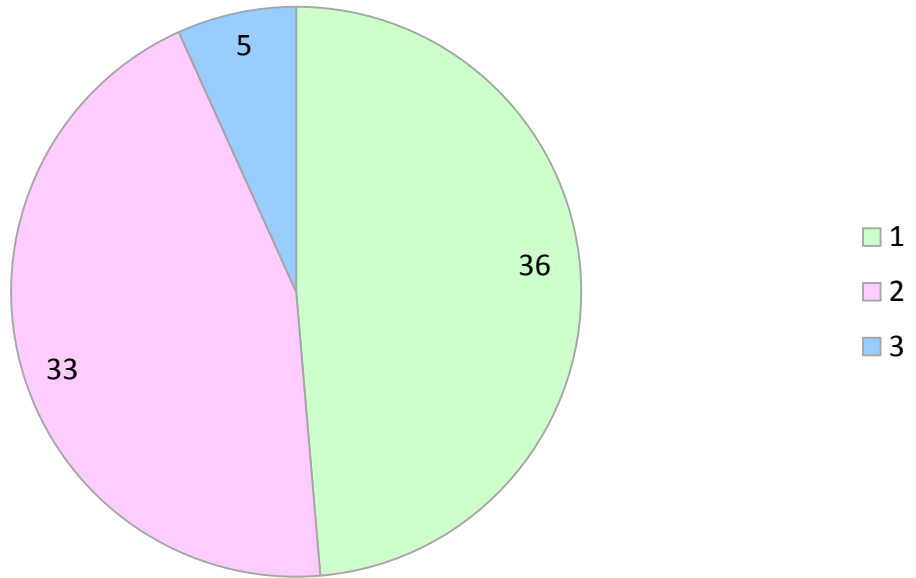
[12] A-COSAに参加の理由は？

- 1.興味ある企業が参加していた 2.企業の研究開発を知りたい 3.企業の人事制度や勤務実態を知りたい
4.講師の先生と意見交換したい 5.教員の勧め 6.友人/知人の勧め 7.単位が欲しい 8.その他



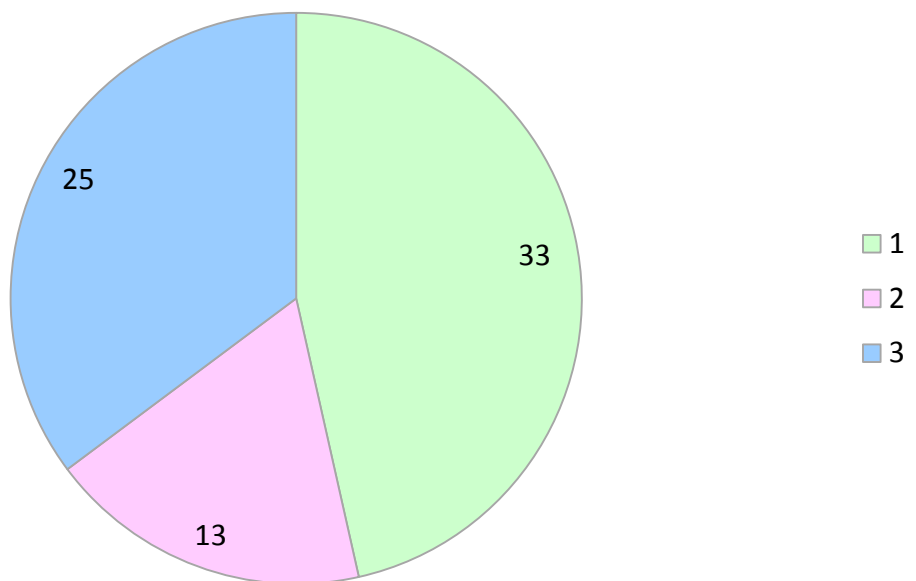
[13]A-COSAにまた参加したい？

1.是非参加したいと思う 2.テーマ次第で参加する 3.もう参加しないと思う



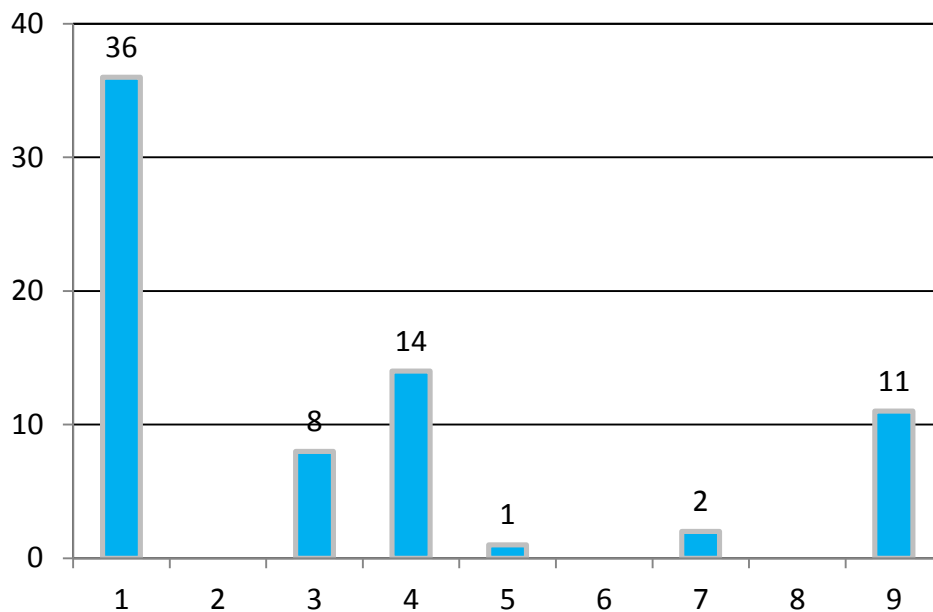
[14] このようなセミナーの開催希望日時は？

1.平日に開催が良い 2.土日の週末が良い 3.都合つけばいつでも



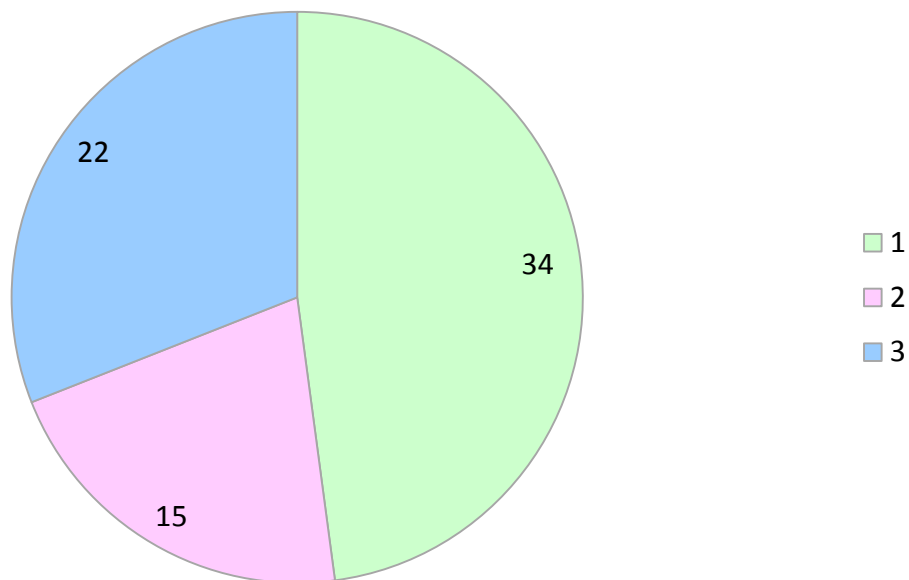
[15] あなたの研究の科学技術分野を教えてください

- 1.ライフサイエンス 2.情報通信 3.環境 4.ナノ・材料 5.エネルギー 6.製造技術 7.社会基盤
8.フロンティア 9.その他



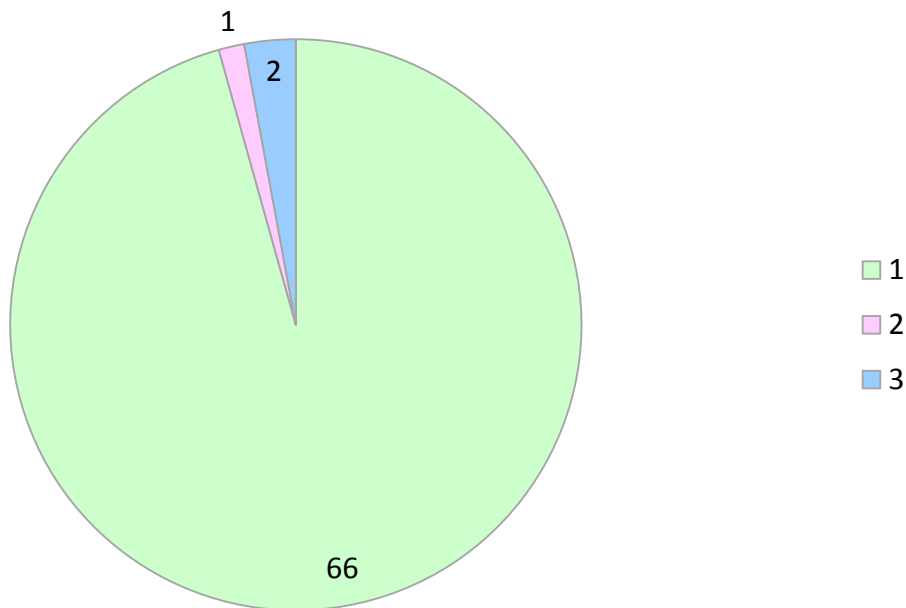
[16]あなたは研究の専門分野以外に社会で活躍できる(自己アピールができる)能力はあると思いますか？

- 1.はい 2.いいえ 3.わからない



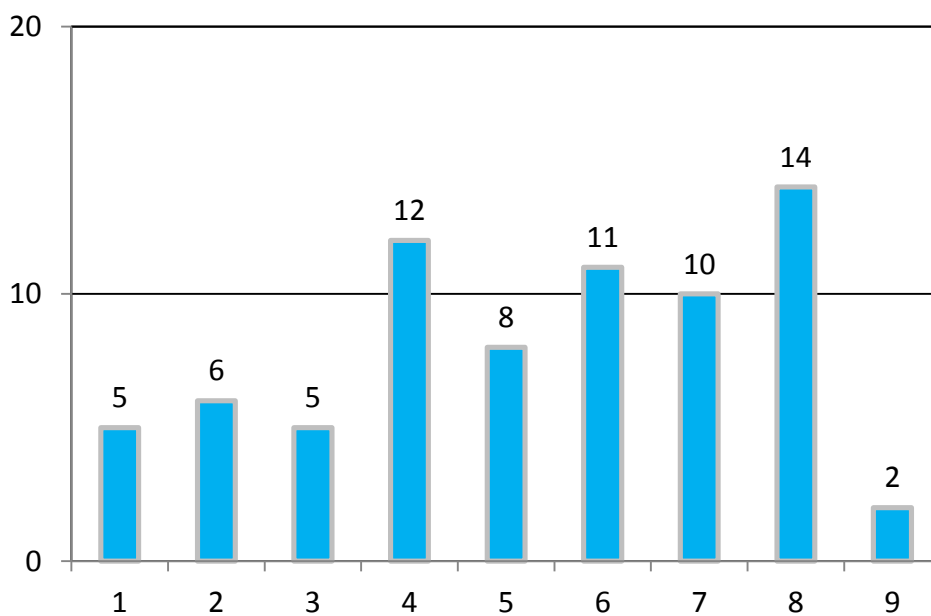
[17]あなたは今後、社会で活躍できる能力を伸ばしたいと思いますか？

1.はい 2.いいえ 3.わからない



[18]研究以外の業界／業務では、どのような分野の講師のお話を聞きたいですか？

1.知的財産 2.マスコミ 3.商社関係 4.公的機関 5.医療関係 6.環境関係 7.コンサル 8.ベンチャー 9.その他



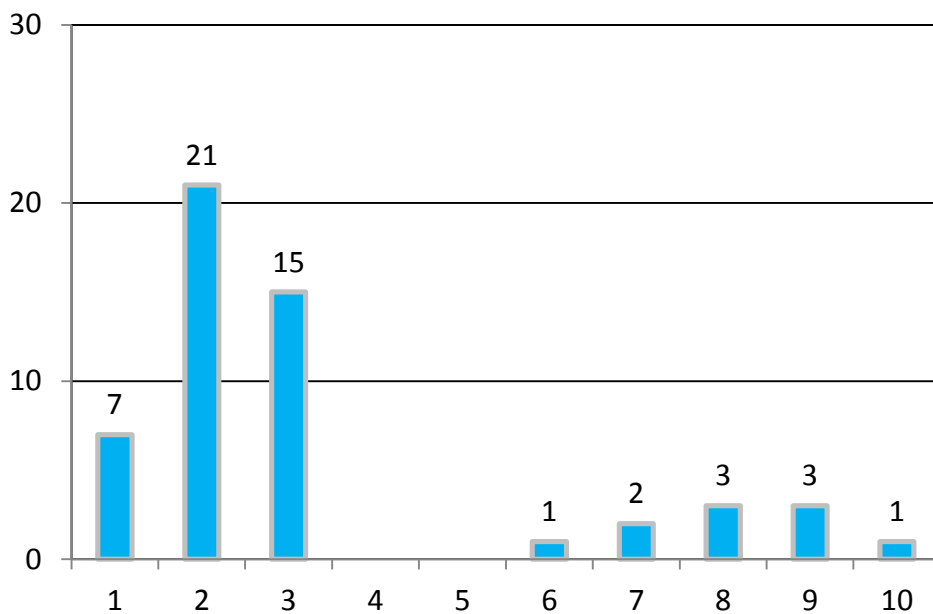
H25年度 Advanced COSA (1) 記述式アンケート/グラフ

[1] 回答者数

MC1	48
MC2	0
DC1	1
DC2	3
DC3	1
PD	0
その他/教員など	0
計	53

[2] あなたの所属を教えてください。

- 1.理学院/理学研究院 2.生命科学院/先端生命科学研究院 3.農学院/農学研究院 4.工学院/工学研究院
5.環境科学院/地球環境科学研究院 6.情報科学研究科 7.総合化学院 8.水産科学院/水産科学研究院
9.医学/歯学/獣医学/薬学/保健科学 10.その他



H25年度 Advanced COSA (1) 記述式アンケート/自由記入欄

講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。	
1	DCを大切にしてくれる数少ない機会で、ありがたいと感じました。
2	私は修士卒で就職を考えていますが、博士卒の選択も視野に入れていた時期がありました。博士に行かなくていいのかと思うことは今でもあり、モヤモヤしていました。今回お話を聞き、自分のキャリアパスをより描きやすくなりました。
3	企業での研究で大切なことは、間違いを恐れないchallengeであると感じた。自分の専門分野は役に立たないと思っていたが、活躍の場がたくさんあった。
4	企業の方の考えが伺える機会自体が非常に貴重でした。特に懇親会で直接会話ができて、将来設計にとっても参考になると感じました。
5	金曜日だけの参加でしたが、どなたのご講演も失敗をバネにしていることがわかり興味深かったです。また、どの企業も本業だけではない非常に多彩な研究を行って戦略的にやっていることがわかりました。
6	企業での働き方のイメージがより具体的に湧くようになりました。MCでもDCでも、自ら課題を見つけ、提案をし、それを解決する力が求められているという印象を受けました。
7	ジョハリの窓の話聞いて「未見の我を発見せよ」という言葉を思い出した。自分の専門だけでなく、まだ飛び込んだことのない領域を勉強し、新しい自分を探すことが大事だと感じた。
8	企業の研究は利益第一だと思っていたが、いかに社会に還元するかをモットーとしているということがわかって良かった。
9	新日鐵住金さんのお話が良かった。
10	企業の研究組織や、人事異動、評価について具体的な話を聞いて良かった。
11	1つの商品を工場からお客様へ渡るまでの工程において、具体的にどのような事業が存在するのか、また各々の仕事内容を知れたのが一番参考になりました。
12	実際に企業で働いている方々のお話を聞くことができたので、現状を知ることができました。それぞれの分野の方がキャリアを積むにつれ、どのようなことで悩みどう解決したのかが参考になりました。
13	キューピーさんの商品開発の話や、「就職とは」といった仕事に対する考え方、生き方についての話が印象に残った。
14	企業の人があることで、説明会を受けたように感じる事ができて、とてもためになった。業界ごとでの違いや社風として個性を知ることができたのが特に良かったです。ほとんどの人が会社を好きでいることがわかった。
15	研究開発の実際を学ぶことができた。各講師の方が、いずれも日々自問自答し、キャリア、人生について考えていることが印象的でした。
16	若手、女性の研究者という目線からも話が聞けて、今後を考える上で非常に参考になりました。
17	企業がどのような学生を求めているかがわかりました。
18	企業の体制のお話はもちろんですが、講師の方の体験談が参考になりました。また、会社の技術、商品の紹介も興味をそそられました。自分の中で、大学の学部、学科選択、研究室配属で自分の進路というものはかなり限られていると考えていましたが、専門性を持つと同時に自分の幅を広げる努力が必要だと感じました。
19	博士課程に今まで興味なかったが、今回の先生方の話を聞いて、博士号を持つメリットがわかった。
20	企業での研究の生の声が聞けたこと（出来ることやモチベーションなど）。修士、博士課程でやるべきこと。
21	修士・博士の選択について、業種によって求められるものが異なることがわかった。
22	キューピーはマヨネーズだけだと思っていたが、介護食など様々なことをやっていて、B to C onlyの会社ではないということに驚いた。
23	「深は新なり」（東レ）…科学技術発展を目指す上でとても核心のついた言葉であり、この言葉が東レの原動力だと思いました。
24	「天職（calling）は用意があるからcallされる」（キューピー）…自分から進んで物事を動かすことの大切さが詰まった良い言葉だと思います。
25	修士での研究分野と違う分野でも働き口はあるんだということがわかりました。

26	研究職は非常に専門的な知識を得た上で、それにマッチする所へ就職するケースが多いのかと思っていたが、様々な分野から現在の仕事につかれていることを知り、自分の今の専攻からでも様々な業種、企業への道があるなど感じました。
27	キューピーさんのお話がおもしろかったです。
28	修士課程を終えての就職を考えていたので、今回のAdvanced COSAで博士の学位を取ることの重要性を話す講師の方が多く、修士と博士の違いや博士進学することのメリットやデメリットを考えるきっかけになった。
29	会社の理念がそれぞれ会社の個性からでており、こういう場を通じて比較することは、今後就活する上で様々な企業にエントリーする際に非常に役に立つな、と思いながら聞いていました。
30	行った先で精一杯努力すること、そのために今できることをやることが重要だと強調されており、印象に残った。
31	現在の自分の専門から、絶対になくと思っていた企業にも、就職の可能性があることがわかりました。今後就職活動をしていく上で、とても参考になりそうです。
32	思っていたよりもどの企業も自分の専門分野以外の分野に所属することが多かった。
33	キューピーの有泉さんのお話で、研究職はチャンスという箱は渡されるけど、中身は自分で作らないといけないというのがあった。いつも受動的な私には心に響く言葉であった。また、修士卒でも研究職に就いて学んでいく中で、研究の幅が広がるのだと思った。
34	この機会を通して、少し会社の働きや世の中の役割が明確になりました。これからもより詳しい情報を集め、就活に挑みたいと考えました。
35	研究室でもそうなのですが、会社に入ると他者との協力、働きかけなどがより一層求められることが印象的でした。これから就活する上で、研究・開発職がどのようなものなのかが少しわかり、参考になりました。

今後、Advanced GOSA(1)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。	
1	土木系 (できたらスーパーゼネコン)
2	公的研究機関 (産総研など)
3	■企業：味の素、花王、ロート製薬やDHC、B to B 企業 (食品メーカー等) ■業種：商品開発など、大学では味わえない、企業にしかない職種
4	NECやsonyなどのIT
5	石油、エネルギー系業種
6	Ph. Dのみ採用するような企業
7	今回は有名な大手企業の方が多かったのですが、ベンチャー企業の方のお話も聞いてみたいです。
8	地質系の出身の人が活躍している分野
9	マスコミ
10	医療
11	JAMSTECなど地学系の研究職
12	植物関係
13	商社
14	知的財産
15	金融 (銀行、証券、保険)
16	コンサルタント
17	バイオベンチャー
18	健康機器メーカー
19	食品関係
20	材料科学、環境科学
21	航空業界の方、特に航空機の開発に関わっている方
22	企業、業種の分野ではないが、ニッチ市場で活躍している企業の講師
23	ビール会社、飲料系の会社
24	機械系のモノ作りをしている企業。モデリング (シュミレーション) を主体としているような企業。ゲーム会社など。
25	第一三共
26	外資系の企業 (ファイザー、モンサントなど)
27	シオノギ製薬、小林製薬、大正製薬、旭化成、パナソニック、トヨタ、ユニクロ、味の素、日清食品、日本ペイント
28	製造系のメーカー
29	建設系 (例えば、パシフィックコンサルタント)、コンサルタントに少し興味があるので、生の声を聞いてみたい。
30	官公庁職員の方など。
31	Amazon、広告代理店、ビッグデータの研究をしている会社
32	研究の立場以外の営業なども会社にとってはすごく大事な役割をしていると思うので、営業のお話もお聞きしたいです。
33	化粧品に興味があるので、ぜひ講演してほしいです。1つの商品を作るのにどれだけの部署が関わっているのか。(香りや成分、パッケージなど、たくさんあるので)
34	ヒトの身体の老いについての研究所があるワコールも講演してほしいです。

Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。	
1	視野や知識が広がりました。ありがとうございました。
2	企業の方のお話、現場ではどのようにお仕事をされているのか、から、企業で働く人としての価値観までお聞きすることができ、とても良い経験になりました。
3	このような機会をもっと増やしてほしい。
4	懇親会の存在を当日まで知らなかった。事前を知っていれば、予定を調整した。 回答：シラバスにはさすがに書いていませんが、S-cubicの最初の案内からお知らせしています。
5	クリッカー集計の際、本年の数は「%」ですが、昨年との比較は「人」（絶対数）なので、単位をそろえた方がわかりやすいです。 回答：確かにそうですね、修正します。
6	平日だと授業がかぶってしまうので、土日などの授業がない日に開催してほしいです。 回答：教員やスタッフ、それに講師の先生のご都合もあります。あまりわがままを言わないでください。
7	メールが配信されるのがとても良かった。
8	企業の方の話聞き、大学での研究と比較することで、企業での研究に対する理解や考えを求めることができ、良かったと思います。
9	就活に対する意義が高まったように思える。
10	今まで研究室で実験を行う日々で、全く就職に関する話もイメージもなかったので、今回の4つの講演を受けて、その部分が具体化されたのが非常に良かったです。
11	講演する講師の数をもう少し増やして、それぞれの持ち時間をもう少し短くしてほしいです。 回答：これだけの世間で活躍されている講師を集め、先生方の予定を調整する労力は並大抵ではないことをご承知おきください。このようなプログラムは他大学ではなかなかできません。
12	さまざまな業界の話聞いたので、それらの違いなどが知れて、とても良かったです。
13	働き方やその心構えとして、今何をすべきかを振り返ることができたと思います。Advanced COSA(2)も楽しみにしています。
14	もっと若手の方の講演も増やしてほしい。 回答：それは今後の課題です。検討します。
15	様々なお話を聞いて良かったです。クリッカーの出番が少なすぎるので、使うのであればもっと多様してもいいと思います。 回答：クリッカーの良い使い方アイデアがあればぜひ教えてください。
16	質問時間が長い。30分でいい。その分懇親会を長くすべき。そして懇親会を2日目にすべき。強制的に当てて質問させても両者とも意図した通りに質疑応答できない。 回答：これは大学院共通講義であり、懇親会は先生方のご好意で付属です。上にもありましたが、非常にお忙しい先生方のご好意でご講演いただいているのですから、2日間も拘束するのは無理です。何とか調整して前日からお入りいただき、あるいは残って参加していただいています。学生の都合でものを見てはいけません、世間の常識も知ってください。また、強制的というのは理解できません。皆さんが質問票に記載されたものを私がファシリテートしているのです。限られた時間内でできるだけ多くの双方向論議をするための、実社会では当たり前のやり方です。
17	企業の研究における姿勢が良くわかった。
18	今回は修士・博士対象だったが、食品企業などは学部卒の採用が多いと聞く。学部時代にも、このようなお話を聞ける機会があったら良かったと思った。 回答：そうですね、ただ、人材育成本部は大学院博士後期過程以上の研究者を対象とするミッションで予算を獲得しており、学部はそれぞれの部局の課題となります。
19	様々な企業の貴重な話を聞くことができ、大変勉強になりました。各企業の裏話とかももっと聞いてみたいです。
20	研究職も就職したい仕事の1つと考えていたが、直接話を聞けるようなセミナーなどにはこれまで参加したことがなかったので、貴重なお話をたくさん聞くことができ、非常に参考になった。
21	就活が始まる前に、様々な分野の方々の話を聞くことができとても参考になった。
22	今後の自分にとってのプラス材料となる経験、話を聞いて良かった。企業の特色を感じる事ができた。
23	非常に有意義でした。有意義なうえ、単位も取得できお得だと思った。
24	異業種の方々のお話が聞いて良かった。スライドが小さくて見にくい。(スクリーン全画面使ってほしい) 回答：その前に、もっと前の席で聴講すべきでは？

25	大変おもしろい話が聞けてよかったです。開講時期が夏期休業中であるとより嬉しいです。
26	自分の分野から離れていると思っていた会社が、実際はその分野も扱っていたりして、就活の際にはもっと視野を広げる必要があるなと思いました。
27	初めて参加したが、企業の研究内容やどのように商品化されているかななどを詳しく聞くことができ、とても有意義だった。
28	就職活動等で企業の方の話を聞くことは多いと思うが、それはほとんど4年生向けの内容なので、MC、DC向けの研究職専用の説明が聞けて良かったです。
29	企業の話だけではなく、講演者の個人的な話（働いた経験など）がすごく良かったと思います。樋口先生からのご質問がすごく良かったです。 回答：ありがとうございます。もっと腕を磨きます。

S-cubicへのご意見・ご要望などをご記入ください。	
1	少人数でDiscussionできる機会があれば良い。 回答：毎回同様のご指摘がありますが、参加人数などを考慮すると、ちょっと無理があります。
2	インターンシップの面接に先日行きましたが、自分の研究分野の説明が上手くできなかったからか、玉砕しました。理系院生の研究の説明は、理系間でないと共感できない悩みだと思います。そういった練習など、たくさん機会をいただけたら幸いです。 回答：プレゼンテーション演習や、自己PRセミナーも開催します。ご活用ください。
3	貴重な経験となりました。ありがとうございました。
4	今後も活用します。
5	全ての分野を取り扱うのは難しいが、自分の分野ともう少しかぶるような話が聞ければよかった。
6	このような機会をもっと増やしてください。
7	マイクアシスタントが遅い。受付の対応も遅い。バイトだろうけど、もっとちゃんとやれ！！ 回答：これは学会ではなく、プロを雇う余裕もないのでご容赦を。その分よい講師をお呼びすることに力を入れています。でもそこまで切れるほどのことではないと思います。
8	カメラ撮影のせいで気が散る。クリッカーもっと使うべき。 回答：特別経費という税金で行う授業ですから、記録を残すことが義務付けられています。少々のご慢は我慢してください。クリッカーの使い方アイデアがあればぜひ教えてください。
9	もっとMC向けにも企画してほしい。
10	初日、部屋が暑かったです。
11	各企業の講義でもう少しクリッカーを用いたスライドを用意してほしいです。 回答：講師に事前に申し上げてもいいのですが、ほとんどの方はクリッカーをご存知ありません。今後の課題です。
12	貴重なお話を聞く事ができ、ぜひ10月の2回目のセミナーにも参加したいと思った。
13	また参加します！
14	就職について少しでも多く、情報を得られる場があるのが助かります。